内閣総理大臣表彰

カルビー株式会社

受賞コメント

この度は、「女性が輝く先進企業表彰」において、内閣総理大臣表彰という栄誉ある賞を賜りまして、誠に光栄に存じます。平成26年度の内閣府特命担当大臣(男女共同参画)表彰に続き、このような素晴らしい賞を賜りましたことを、心から感謝申し上げます。弊社は、「女性の活躍なしに、カルビーの将来はない」というという確固たる信念のもと、性別のみならず、国籍、年齢、障がいの有無などの垣根を越えた多様性のある企業を目指しており、ダイバーシティは会社が成長するための原動力になると信じております。中でも従業員の約半数を占める女性の活躍を積極的に推進しています。2020年までに女性管理職比率30%を目標として、今後も活動を推進していきます。

企業概要

本社所在地:東京都千代田区業種:菓子・食品の製造・販売

従業員数:3,673人

(女性従業員比率:47.5%)

女性管理職数:63人

(女性管理職比率:22.1%)

女性役員数:3人

(女性役員比率:18.8%)

掘りだそう、自然の力。



具体的な取組内容

カルビーでは、現在、女性の活躍に着目し活動を進めています。将来的には、女性に限らず多様な 人財が活躍している会社を目指しています。ダイバーシティ推進で日本一の会社になります。

◆2020年 女性管理職比率30%を目指します!

2010年4月において5.9%であった女性管理職比率は2016年4月には22.1%まで引き上げることができました。女性の執行役員は5名、女性工場長も誕生しており、2015年2月には女性初の上級執行役員も1名誕生いたしました。執行役員の中には小学生2人の子を持つワーキングマザーもおります。女性の積極的な登用を取り組みの柱とし、2020年には女性管理職比率を30%にすることを目標にしています。

◆働き方改革を推進します!

2010年に、本社オフィスの移転に際し、本社全部門を対象としたフリーアドレスを導入しました。その後2011年に、営業職の直行直帰スタイルが定着し、モバイルワークが進みました。併せて働き方改革を推進し、2014年4月に在宅勤務を導入し、2015年4月には新たな両立支援制度も導入しました。 ほかにも、「フレックスタイム制度」・「在宅勤務制度」・「早帰りデー」・「サマータイム」等の制度を通じて、ライフワークバランス(カルビーでは、ワーク・ライフ・バランスではなく、優先するべき「ライフ」を先に記載しております)を推進する様々な取り組みをおこなっています。

◆イクボス育成も推進します!

2016年6月、ダイバーシティ推進を加速させるために、特定非営利活動法人ファザーリング・ジャパンが主宰する「イクボス企業同盟」に加盟しました。イクボス育成を推進するために、7月に本社にてファザーリング・ジャパン理事の川島さんによる「イクボス講演」も開催しました。講演終了後、役員は「カルビーイクボス宣言」に賛同のサインをしました。



カルビーダイバーシティ宣言

掘りだそう、多様性。

育でよう、私と Calbee。

互いの価値観を認めあい、最大限に活かしあう。

多様性こそ Calbee 成長のチカラ。

「ライフ」も「ワーク」もやめられない、とまらない。